2015年4月2日

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A
Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

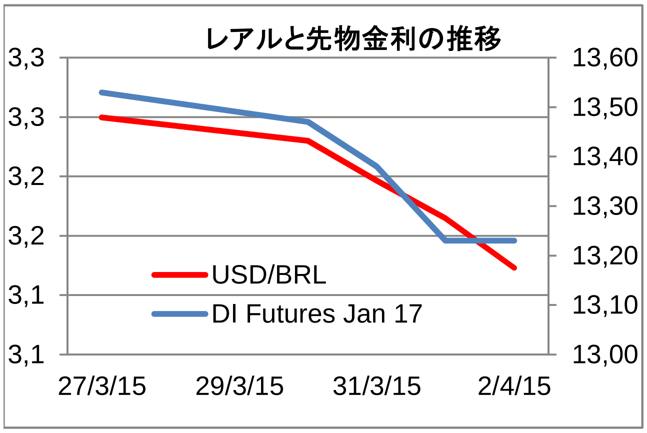
			3月27日	3月30日	3月31日	4月1日	4月2日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,2490	3,2290	3,1960	3,1640	**3,1220**	-0,0420
	BRL/JPY	Spot	36,67	37,21	37,58	37,81	**38,32**	+0,51
	EUR/USD	Spot	1,0888	1,0828	1,0736	1,0764	**1,0882**	+0,0118
	USD/JPY	Spot	119,15	120,16	120,10	119,71	**119,74**	+0,03
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.)	13,41	13,48	13,38	13,15	**13,30**	+0,1450
		1Year(p.a.)	13,63	13,64	13,52	13,38	**13,38**	-0,0050
	On-shore USD	6MTH(p.a.)	2,247	2,169	2,021	1,819	**1,900**	+0,081
		1Year(p.a.)	2,937	2,789	2,647	2,393	**2,510**	+0,117
株式	Bovespa指数		50.094,66	51.243,45	51.150,16	52.321,76	**53.123,02**	+801,26
CDS	CDS Brazil 5y		290,28	285,24	282,70	272,69	**265,40**	-7,29
商品	CRB指数		215,163	214,254	211,860	216,121	**216,088**	-0,033

＊これらはｲﾝﾀｰﾊﾞﾝｸ市場等におけるﾌﾞﾗｼﾞﾙ市場終了時のｲﾝﾃﾞｨｹｰｼｮﾝです。実際のﾚｰﾄ提示は弊行担当ｱｶｳﾝﾄ･ｵﾌｨｻｰまでお問い合わせ下さい。

2.週間市況 、トピックス

- 今週の為替相場は3.2760で寄り付いた。
- 先週末に発表されたレヴィ伯財務相の大統領批判ともとれるコメントから、財務相とルセフ伯大統領との関係が悪化したとの思惑が広がったことから財政調整に対する懸念が強まった。その結果レアルは寄り付き後一気に下落、週間安値となる3.2870をつけた。
- 翌31日には伯中央政府基礎的財政収支が予想の2億レアルの黒字を大きく下回り、74億レアルの赤字となったことに嫌気指し、レアルは一時3.27台まで売られた。しかし大口の資金流入の噂が聞かれたほか、月末のPTAX決定に向けてかレアル買いの動きは強く、レアルは3.16台後半まで回復する展開となった。
- 週央にかけては米ADP雇用統計や製造業統計が予想を下回ったことから米経済成長のペース減速への懸念が強まるとドルは下落、レアルは上昇した。更に財政調整への期待感からレアル買い圧力は強く、3.15台後半で堅調に推移した。
- 翌2日には米週間新規失業保険申請件数が減少したものの、今週発表された経済指標の結果がまちまちとなったことから米雇用統計を控えてドルは対主要通貨で売られ、レアルは週間高値となる3.1180まで続伸した後、結局3.1220でクローズした。

3.今週のチャート＆ハイライト



出所：Bloomberg

レアルと先物金利の推移

レアル相場と先物金利は一方が上昇する場合にはもう一方は下落することが多く、特にボラティリティーが高い時にはその動きはより明細に見ることができる。今週見られたレアル高トレンドに合わせて先物金利は下落傾向となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。 資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

2015年4月2日

MUFG

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A
Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista

4.来週の為替市場注目点

予想ドル・レアル相場レンジ：3.00－3.30

明日はブラジル祝日のため今週は今日までの短い週となった。米経済指標のまちまちな結果を横目にブラジル国内では財政調整を巡る期待感が高まり、レアルは連日買われる展開となった。ルセフ伯大統領が支持する中、レヴィ伯財務相は議会との交渉を少しずつ進めており、改革の実現の可能性が高まっている。来週以降の議会交渉の展開がレアル相場を大きく動かす可能性があり、財政調整の交渉が成功すればレアル相場は3.1000を上回るだろう。一方で、海外要因としては最近の米経済指標は強弱が混在していることから明日に発表される米雇用統計が大きく注目される。内容が予想を上回る展開となればドルの買戻しが見られ、レアルのボラティリティーは引き続き高い状況となろう。

5.本日の主要経済指標

国	イベント	予想	実績	前回
ブラジル	FIPE消費者物価指数(月次)	0.65%	0.70%	1.22%
米	ﾁｬﾚﾝｼﾞｬｰ人員削減数(前年比)	--	6.4%	20.9%
米	新規失業保険申請件数	286K	268K	288K
米	失業保険継続受給者数	2405K	2325K	2413K
米	貿易収支	-$41.2B	-$35.4B	-$42.7B

6.来週発表される主要経済指標

国	日付	イベント	期間	予想	前回
ブラジル	4/6	HSBCﾌﾞﾗｼﾞﾙ ｺﾝﾎﾟｼﾞｯﾄPMI	Mar	--	51.3
ブラジル	4/6	HSBCﾌﾞﾗｼﾞﾙ ｻｰﾋﾞｽ業PMI	Mar	--	52.3
ブラジル	4/6	貿易収支(週次)	Apr 5	--	--
ブラジル	4/7	自動車生産台数	Mar	--	200.111
ブラジル	4/7	自動車販売台数	Mar	--	185.944
ブラジル	4/7	自動車輸出	Mar	--	31266
ブラジル	4/8	FGVｲﾝﾌﾚ率IGP-DI(前月比)	Mar	1.00%	0.53%
ブラジル	4/8	FGVｲﾝﾌﾚ率IGP-DI(前年比)	Mar	3.24%	3.74%
ブラジル	4/8	FGV CPI IPC-S	Apr 7	1.38%	1.41%
ブラジル	4/8	IBGEｲﾝﾌﾚIPCA(前月比)	Mar	1.40%	1.22%
ブラジル	4/8	IBGEｲﾝﾌﾚ率IPCA(前年比)	Mar	8.20%	7.70%
ブラジル	4/8	商品価格指数(前年比)	Mar	--	-0.71%
ブラジル	4/8	商品価格指数(前月比)	Mar	--	4.97%
ブラジル	4/9	FIPE CPI-週次	Apr 7	0.73%	0.78%

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。 資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は 関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。